



平成 25 年 7 月 26 日

三方山水源環境保全委員会
委員長 石橋 康弘 様

長崎市長 田上 富久
(環境部廃棄物対策課)



「三方山水源環境保全に関する提言」に対する見解について

平成 25 年 5 月 22 日に長崎市へ提出された提言において提唱されている 3 つの対策に関しましては、次のとおり対応いたします。

記

- 1 水銀高濃度区域（2 区域）の掘削除去や不溶化处理について
廃棄物埋立地の形質変更にあたるため、周辺への環境影響を十分考慮しながら事業者と慎重な検証を行っていく。
- 2 水処理施設（パイロットプラント）の処理水量増大について
地下水の汲み上げ量の増大により、周辺の地盤沈下や崩落等を誘発する恐れがあるため、注意深くモニタリングしながら、徐々に処理水量を増やしていくよう事業者と協議を行う。
- 3 最終処分場跡地を水源涵養林として整備することについて
地下水の浄化能力もある涵養林の速やかな整備に向け、事業者と調整を図る。

以上